

# 屋外専用吸血害虫捕獲器

## BSPトラップ

### SA-101A

## 取扱説明書

### 目次

#### **お使いなるまえに**

- 1)はじめに・・・・・・・・・・3
- 2)安全上のご注意・・・・・・・・3-5
- 3)内容物の確認・・・・・・・・5

#### **使い方**

- 1. 本器の説明
  - 1-1 各部の説明・・・・・・・・5
  - 1-2 本器の寸法・重量・・・・・・・・5
- 2. 使用方法
  - 2-1 粘着シート・・・・・・・・5
  - 2-2 粘着シート取付/取外し・・6 (別紙)
  - 2-3 BSPパウダー・・・・・・・・6
  - 2-4 充填方法・・・・・・・・6
  - 2-5 誘引剤発生BOXの実装・・7
- 3. 設置について・・・・・・・・7-8
- 4. 消耗品の購入について・・・・・・・・7
- 5. 本器についてのお問合せ先・・・・・・・・8
- 6. 保証について・・・・・・・・8
- 7. 特許・・・・・・・・8

株式会社 ヒノシヨー

Ver000

## 変更履歴

日付	Ver	履歴	作成	備考
2023年06月01日	000	初版作成	庄司	

## 1) はじめに

この度、**BSPトラップ**をお買い求め頂き誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。品質には万全を期しておりますが、ご使用前に不具合が無いかご確認ください。ご使用前に「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

また、本器で使用する誘引剤で以下の吸血害虫を捕獲できます。

\* 二酸化炭素に誘引される吸血害虫 (雌) : 蚊、ブユ、アブ、ヌカカ及びマダニ類など。

\* アンモニア等に誘引される害虫類 : ハエ類、ゴキブリなど。

## 2) 安全上のご注意

ここに示した注意事項は安全にご使用いただくための重要事項を記載しております。記載内容をお守りください。

### 【図記号について】

 <b>禁止</b>	誤った取扱した場合にケガや本器の破損を負う恐れがあり、禁止および注意事項です。
 <b>実施</b>	安全にご使用いただくために必ず実行して頂きたい事項です。

### 【本器について】

#### **禁止**

- \* 本器は”**屋外専用**”です。屋内には絶対に設置しないでください。
- \* お子様の本器に触れさせること。移動および設置などさせないでください。(ケガの原因)
- \* 火気が発生する場所や火気を使用した場所への設置はしないでください。(ケガや火災の原因)
- \* 本器の上に乗る・足を掛ける・物を置くなどしないでください。(ケガや転倒防止)
- \* アクリルケースに物を投げる行為や強い衝撃を与えないでください。(破損の原因)
- \* お客さま自身での分解や改造などしないでください。分解や改造による故障については保証対象外です。
- \* アクリルケースはアルコールやシンナーなどで拭いたりしないでください。(破損の原因)

#### **実施**

- \* 本器移動及び設置は必ず大人の方が行き、本器が垂直になるように設置してください。
- \* 保管時は本器を水拭きしてください。粘着シートは外してください。誘引剤 BOX は水で洗い拭いてください。

### 【BSPパウダー (誘引剤)】

誘引剤(炭酸水素アンモニウム)は食品添加物としても使用されており、安心してご使用頂けますが、必ず以下の点を守ってください。

#### **禁止**

- \* お子様による誘引剤の充填はしないでください。
- \* 誘引剤自体は不燃性ですが分解物のアンモニアガスは可燃性のため、火気に近づけないようにしてください。
- \* 誘引剤は一定温度以上で急激に分解速度が速くなり、二酸化炭素・アンモニア・水(弱アルカリ性)に分解します。分解水は誘引剤 BOX の水抜き穴から排水し、植物を枯らす可能性がありますので大切な芝生や植物の上には設置しないでください。
- \* 微量のアンモニア臭が発生しますので、屋内で充填はしないでください。

#### **実施**

- \* 充填作業は必ず大人の方が行ってください。計量スプーンを使用し、朝の風通しの良い屋外で行ってください。
- \* 手に付着した誘引剤は石鹼でよく洗ってください。誤って口に含んだ場合はすぐに吐き出し十分うがいをしてください。
- \* 目に入った場合は水で15分以上洗い流してください。痛みや刺激が残る場合は医師の診断を受けてください。
- \* 手や皮膚に炎症などある方はビニール手袋などをはめて作業してください。
- \* 誘引剤保管時は、お子様の手の届かない場所で直射日光が当たらない居住場所以外の冷暗室（屋外倉庫など）に袋の中の空気を抜きしっかりチャックして保管してください。

#### 【粘着シートについて】

本器専用シートです。粘着剤には有害物質は一切使用しておりませんので安心してご使用頂けますが、必ず以下の点を守ってご使用ください。

### ❌ 禁止

- \* お子様には粘着シートに触れさせないでください。
- \* お子様による、粘着シートの取付及び取外は行わないようにしてください。

### ⚠ 実施

- \* 粘着シートの取付及び取外は必ず大人の方が行ってください。
- \* 粘着剤が皮膚に付着した時は水と石鹼でよく洗ってください。衣服に付着した時は、サラダ油等で拭き取ってください。
- \* 粘着シートはお子様の手の届かない場所で、直射日光の当たらない居住場所以外の冷暗室（屋外倉庫など）に保管してください。
- \* 粘着シート表面のはくり紙は本体取付け後にはがしてください。（皮膚や衣服などの誤着防止）
- \* 使用済み粘着シートは、“可燃ごみ”として破棄してください。

**※ご使用前に以下の内容を必ず確認し効果的に捕獲するため下記の項目を守ってご使用ください。**

#### \* 受光設置時

- \* 受光面は“真西”に向けてください。午前中“粘着シート面”が太陽光を受光します。午後、“受光面”が太陽光を受光し、両面の向き変えことなく両面で受光できます。（詳細は3項参照）
- \* 本器は、太陽光を利用しているため、風速5m以上の風が吹くと受光効果が低下します。
- \* 太陽光を効果的に受光させるため“受光面”及び“粘着シート面”などに日光を遮る障害物や塀などの近くに置かないでください。
- \* 雨天時は、本器のご使用を控えてください。また、受光中に雨が降ってきた場合は、受光を中止し、雨の当たらない場所に移動してください。
- \* 太陽光を利用しているため、晴れの日が最適ですが、うす曇りや薄日の日でも受光は可能です。ただし、厚い雲で覆われた日は、受光はできません。また、曇りは粘着シートの温度上昇が大幅に低下します。

#### 捕獲設置時

- \* 日中、受光した本器を夕方に蚊が発生しそうな茂みや場所へ設置し、翌朝まで設置することを推奨します。捕獲場所は、数日（約2～3日）おきに変えていただくことより効果的に捕獲ができます。長期間同じ場所への設置はお止めください。
- \* 晴れの日でも、夕方から夜間に風速5m以上の風が吹くと飛翔活動が鈍り、捕獲できません。
- \* 屋外使用のため、吸血害虫以外の虫なども粘着シートに付着されます。
- \* 誘引剤は、約一週間を目途に中身を確認し減っていたら充填してください。

### 3) 内容物の確認

- ① 本体 : 1 台
- ② 粘着シート : 5 枚/1 組 (初回のみ添付)
- ③ BSPパウダー : 1.0kg (初回のみ添付) (誘引剤)
- ④ 計量スプーン : 1 本 (初回のみ添付)
- ⑤ 粘着シート取外用フック : 1 式 (16 個入り 初回のみ添付)
- ⑥ 誘引剤発生 BOX : 1 個 (本器専用 初回のみ添付)

## 1. 本器の説明



### 1-1 各部の説明

- 取手部 : 本器の設置や移動時の持ち手部です。
- 受光部 : 受光時は、“真西”に向けてください。詳細は、P6 3 項の“本器の設置”を確認ください。
- 落下防止 : 誘引剤BOX落下防止用です。
- 誘引剤BOX : 誘引剤を充填するBOXです。
- 庇 (ひさし) : 落ち葉などの誤着防止用です。(強風や大雨の時など効果は減少します。)
- 粘着シート面 : 粘着シート取付部です。(粘着シート取付状態)
- 本体固定ネジ : 本器を固定用ネジです。(4ヶ所)
- 粘着シート固定具 : 粘着シートの左右を固定します。(左右各1カ所)

### 1-2 外観寸法と重量

寸法 : 高さ 425 × 幅 403 × 奥行 200 単位 (mm) 重量 : 約 4.2 (kg)

## 2. 使用方法

### 2-1 粘着シート

本器専用のシートです。雨などに濡れても翌日に晴れば、熱で乾燥しますのでそのままご使用いただけます。屋外使用のため、長時間雨などに濡れると空気中の埃などが付着し粘着力が低下します。粘着シートを効果的に使用して頂くため事前に雨が降る事が分かっている時は、使用を控え雨の当たらない場所に移動してください。粘着シートの交換目安は約1ヶ月毎を推奨しますが、沢山の虫が付着したらその都度交換してください。

## 2-2 粘着シートの取付／取外方法

別紙、粘着シートの取付／取外し方法を参照ください。

## 2-3 BSPパウダーについて

誘引剤の原材料は炭酸水素アンモニウムです。化学式“**NH<sub>4</sub>HCO<sub>3</sub>**”です。保管時はチャックをしっかりと閉めてください。誘引剤BOXへの充填は軽量スプーンまたは市販品をご使用ください。



計量スプーン

## 2-4 補充方法

誘引剤の充填は以下の方法で行ってください。



充填途中 (写真1)



約200g 入った状態 (写真2)



フタを閉めた状態 (写真3)

### 充填方法

計量スプーン (写真1) にて誘引剤を約200g 充填 (写真2) し、ふたを閉めてください。(写真3)

**※仕様変更により、BOX内の仕切り板は削除しました。**

## 2-5 誘引剤BOX実装方法

本器への実装は以下の方法で行ってください。



写真1



実装中



写真2

### 実装方法

落下防止ストッパーを引き (写真1)、誘引剤BOX受台に置き奥まで押し込んでください。(写真2)

### 3. 本器の設置

受光面を”真西”に向けて設置することで、午前中は”粘着シート側”が太陽光にて受熱し、午後は”受光部側”が太陽光にて受熱されます。受光面の向きを変える必要がありません。(写真1)

受光時間は、9時～15時の約6時間以上行ってください。

設置例として、植物の繁みの中(写真3)・繁み周辺(写真4)・犬小屋周辺(写真5)・鳥小屋周辺(写真6)・保育園や幼稚園(写真7)・家の出入り口周辺(写真8)・藪の中や周辺(写真9)・プレハブ周辺(写真10)やホテルおよびマンションのエントランス周辺や水辺周辺です。

#### 本器の受光



15時



受光面”真西”(写真1)



9時



15時



受光面”真東”(写真2)



9時

#### 捕獲設置場所例

繁みの中(写真3)



保育園や幼稚園など(写真7)

繁みの周辺(写真4)



家の出入り口周辺(写真8)

犬小屋周辺(写真5)



藪の中(写真9)

鳥小屋周辺(写真6)



プレハブ周辺(写真10)



- ポイント
- ① 真西方向に障害物などがあり、太陽光が当たる時間が減少する場所では受光面を”真東(写真2)”に設置し、4時間以上受光してください。(捕獲効果は少し劣ります。)
  - ② 受光設置の際は方位磁石などで方角を確認してください。
  - ③ 皮膚や衣類への粘着剤誤着防止のため、移動時は粘着シート面を”外側”にしてください。

### 4. 消耗品の購入について

消耗品の購入や在庫状況については当社またはお買い上げ販売店に問合せください。

- ① 専用粘着シート:5枚/1組 ② 誘引剤:1.0kg ③ 誘引剤BOX:1個

## 5. 本器に関する問い合わせ

本器に関するお問合せは当社またはお買い上げ販売店に問合せください。

当社問合せ窓口：株式会社 ヒノショー 〒191-0003 東京都日野市日野台 4-16-13



TEL：080-4585-2074 FAX：042-582-1919 Email：a-shoji@hinoshoco.jp

## 6. 製品保証

保証期間は本器お買い上げ日より1年です。取扱説明書の注意書きに従った状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理致します。製品に保証書を添えて当社またはお買い上げ販売店にお送りください。

商品のある場所への出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送などの実費を申し受けます。

### ≡ 切り取り線

保証書		
型名	SA-101A	修理メモ(症状など)
※お客様	お名前  ご住所 〒	
※お買い上げ日	20 年 月 日 販売店名・住所 	
保証期間	お買い上げ日より本体1年	

※印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

### \*保証期間内でも次の場合には有償修理となります。

- ① 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
- ② お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
- ③ 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・ガス害(硫化ガス)などによる故障及び損傷。
- ④ 消耗品などの交換

## 7. 特許

本器は既に次の国で特許を取得しています。

日本	4878611
中国	Z12012-1-0031716.9